

ベネズエラ地震

TMAT 災害医療活動報告

2026 年 7 月 25 日 14:30（日本時間）

第 14 報

■ 災害概要

6 月 24 日午後 6 時頃（日本時間 25 日午前 7 時頃）、南米ベネズエラ北部カリブ海沿岸のモロン周辺を震源とする大規模地震が発生した。現地の発表によると、これまで約 5,000 人以上が死亡、約 16,740 人以上が負傷、避難民約 23,000 人（家屋の全半壊）甚大な被害が報告されている。

TMAT は 6 月 29 日に情報収集のため先遣隊を派遣、首都カラカス周辺の中核病院「Hospital Dr. Domingo Luciani」において JDR（国際緊急援助隊）と連携した医療支援ミッションを遂行し、7 月 10 日までに全員帰国。事務局は後続隊の派遣も視野に引き続き現地の医療ニーズ調査を実施。

■ 行動経過・予定（以下現地時間）

【7 月 24 日】

09:00～13:00

朝 9 時にホテルを出発し、車で約 30 分の距離にある Domingo Luciani 病院（先遣隊が活動）を訪問した。事務次長との会談を行い、発災直後の混乱期（廊下への患者避難等）から現在の受け入れ体制に至るまでの病院の稼働状況について説明を受けた。その後、混雑する救急外来（ER）や手術室、重症患者が収容されている重症外傷エリア（トラウマエリア）の視察を実施した。協議の結果、翌 25 日に同病院が実施する訪問診療へ同行・協働することとなる。

13:00～21:00

昼食後、ホテルにてこれまでの診療データの整理や各種報告書の作成作業を実施。また、CICOM より「7 月 26 日にカラバレダ地区近隣の避難所にて診療を実施してほしい」との要請を受け、受け入れの準備・調整を進めた。21 時にミーティングを終え、本日の活動を終了とした。なお、隊員全員の健康状態に異常はなく良好である。

【7 月 25 日（本日予定）】

朝 6:30 にホテルを出発し、Domingo Luciani 病院の医療チームによる訪問診療へ同行・サポートを実施予定。



Domingo Luciani 病院を訪問し、事務次長（写真中央）と会談・見学の様子。

★今後の情勢変化や本隊派遣、物資支援の可能性も含め、引き続き情報に留意していただけますようお願い申し上げます。

なお、今回のベネズエラ地震に対する T MAT 災害支援活動のクラウドファンディングを継続しております。皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



<https://congrant.com/project/npotmat/23392>

事務局担当

野口 幸洋 （NPO 法人 T MAT / 一般社団法人徳洲会東京本部）

阪木 志帆 （NPO 法人 T MAT / 一般社団法人徳洲会東京本部）

文責 事務局 野口 幸洋